

(様式第1号)

平成30年11月13日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 様

班 長 伊藤 和子
記録員 水戸 芳美
班 員 結城 義巳
〃 遠藤 敬知
〃 熊澤 光吏



議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	平成30年11月13日（火）午後7時～午後8時30分	
2 会 場	市立天童中部公民館	
3 欠 席 議 員	なし	
4 参 加 者 数	14人（男性8人、女性6人）	
5 報 告 内 容	<ul style="list-style-type: none">・平成30年度6月定例会の、提出された議案とその結果の説明。・議会だより、No162、11月1日発行を基に、市政に対する一般質問、審議した内容等議会活動の内容などの説明・中部地区で、前回出された意見に対する議会での調査結果についての説明	
6 意見・要望等	市 民	議 員
	1 「ながら見守り隊」を推進する意欲が足りない。交通安全も同じ。「ながら見守り」というのはこうすることなのだということを示してもらいたい。	地域づくり委員会の交流会などで、誰でも、いつでもできることを周りに広めていけたらいいと思う。
	2 前回出された意見を見ると空き家問題が多い。これは、全国的な社会問題となっているので、行政・議会・民間・関係者を入れプロジェクト活動が急務である。 また、一般的な回答になっている。	前回出された意見の調査結果が、空き家が多いのは、空き家をテーマとした意見交換会だったためである。

<p>5 W 2 H、いつ、だれかがない。議員が行政を動かしてもらいたい。真剣に検討しているのか分からぬ。</p>	
<p>3 空き家にならない対策をどうして取らぬのか。地元に子ども達が帰ってくる対策が必要である。</p>	<p>空き家にならないようにするのが一番であるが、なかなか出来ないのが現状である。環境や周りに迷惑の掛かるような空き家は、特定空き家に指定して解体も行政側ができるようになった。費用は、持ち主に請求となる。特定空き家に指定されると固定資産税も、特例適用外になる。親が亡くなり相続の手続きをしないと売却など処分もできなくなるのでしっかり手続をしてほしい。また、空き家の調査を行い、今年は空き家にランク付けの調査を行っている。今後は、それをどのように活かしていくかが課題である。</p> <p>天童市では、解体費用も補助するようになった。空き家対策も進んでいると思う。また、他の市町も参考にしながら進めたい。</p> <p>空き家の情報をホームページに載せているので、都会や宮城県などから利用している人がいる。また、宅建協会と協力しながら空き家を買ってもらえるようにしている。</p>
<p>4 空き家対策など先進地に視察に行ったことがあるのか。</p> <p>先進地視察を行ったら、良い所を取り入れてもらいたい。視察の</p>	<p>天童市議会では会派制を取っているので、会派単位で先進地視察を行っている。</p>

<p>報告書を見てみると、行ってきましただけで、その後がない。こうやって実行したというところがないと駄目だと思う。</p>	
<p>5 前回、赤塚議員が空き家対策の視察に行って来た、という報告が載っていて、その内容が、他の議員に伝わったかといったら伝わっていなかつたということで、情報共有化がどうなっているんですかということがあった。その後、どうなつたのか。</p>	<p>今の状況とは違うが、政和会でだいぶ前に視察に行って来た。古くなった建物がそのまま残っていて、近所や町内会で苦労していて、何とか壊してもらう方法が無いかと相談を受けていたので、それを主眼に視察に行ってきた。前は、法律的な問題があり壊すことが出来なかつたが、現在法律が整備され、代執行で壊すことが出来る様になった。当時会派で建設課や市長にも提言していた。その後、空き家対策条例を作つた経緯がある。</p>
<p>6 議会だよりの一般質問を読むと、ほとんど淡白である。重要なことを質問して、結果を求めるような内容にならないと、後が分からぬ。質問して終わりになっていふ。重要なことだったら何回も質問して、結果に結びつけるやり方をして、市民に報告してもらえないか。</p> <p>建前でなく、本音で議会だよりを出してもらいたい。市民の視点と議員の視点が違うと思う。</p>	<p>議会だよりの一般質問については、抜粋であり、詳しくは会議録が公民館に設置なつてゐる。 議会だよりは、通告した項目ぐらいしか書けない。12字で30行。</p>
<p>7 日本政府が核兵器禁止条約に署名する請願を出させて頂いた。可決していただいてありがとう。</p>	<p>日本政府が核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める意見書に関しては、議会だより</p>

<p>国にしっかり訴えてほしい。</p>	<p>162号14頁に書いてある通り、国へ提出した。</p>
<p>8 学童保育が満杯である。空き家があればそういう所を何とか出来ないか。</p> <p>学校の近くに、空き家の良い所ありませんか。</p> <p>児童数は減っているが、共働きが多く学童を利用する親は増えている。中部の場合キャパオーバーしている。全体で217人くらいいる。中部地域社会福祉協議会の協力で、市長あてに、第五学童の要望書を提出した。市議会の皆様にも理解していただいていると思うが、早期に実現願いたい。</p> <p>基準では40名となっているが、来年度60名の希望者がいる。実情は理解していると思う。</p> <p>学校が学童に対してどの程度関係しているのか。孫が通っている四谷6小では学童に行く人、帰る人をテープで表示して先生が分かるようにしている。中部小では、先生がどういう関わり方をしているのか。</p>	<p>子どもが少なくなっている割には、学童利用数が増えている。子どもがいるかぎり、そういう施設は造らなければならないと申し上げている。こういう問題は、全国どこでもおこっている。天童市では先進的にやっている。市は児童数が少なくなるので、施設を小さくしようとしているが必ず増える。高齢者も足りなくなると思う。中部の場合、市長に要望したことだが、所管の委員会を超えて議員一丸となって対応したい。</p> <p>子ども子育て支援法に基づいて、学童を運営しなければならないわけだが、定数を40名程度としているのに、はるかに超えてい</p>

るということは問題があると思っている。

話を聞いていると、空き家と、学童の施設をマッチングできないのか。こういうことは他の所でもやっているのではないか。もっと事例を出せばいいのではないか。

南部地区で空き家を借りてやっていたが、増えすぎて、市で土地も含め購入し、新しく専用施設を建てて運営している。

区画整理する時にそういう所が必要なので市でちゃんと土地を確保してほしいということは、正式な場ではないが前々から言ってきた。南部地区は、第3、第4も学校の中でひどい所である。中部の体育館の脇にある第2は非常に狭い所では非改善していただきたい。

常任委員会で各施設を回って確認する。

市長との懇談会で、学童の件で要望した。今度は、ちゃんとした建物ではなく、仮設ですと言っている。第5は建てなければならないのは分かっているが建設はしないと言った。現在もギチギチの状態でひどい。その中で生活、宿題、遊べ、は異常である。そういう所を認識していない。南部は、今建てていただいているが駐車場がない。迎えに来た親はどこに車を止めたら良いか分からない。民間の土地をさがして借りたが賃借料を払わなければならない。学童が運営費の中から支出しなければならない。ちゃんとした基準を考えていただきたい。

駐車場の整備費用は学童で払い、賃借料は市で払うと聞いている。

<p>9 中部地区では、南部・中部・北部の指導員は統一した賃金体系になっているが、その他はない。天童市学童保育連絡協議会で将来は望ましいということで検討中。</p>	<p>各クラブが別々の賃金体系では、指導員の取り合いにもなる。しっかりした体系を整えないといけない。</p>
<p>10 学童の件で、農業センターは、市として使っていないので、学童として他に施設を建てなくとも利用できるのではないか。</p>	<p>市としても使用しているし、いろんな団体に貸し出しあさっている。現状を調査したい。</p> <p>(調査結果)</p> <p>【平成29年度農業センター利用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用件数：648件 ○利用人数：5,729人 <p>農業センターは、市の農林事業の会議や市内の農業団体の会議などで、平日はほぼ毎日のように利用されている。センター内には、会議室3室と和室があるが、各部屋とも定期的に利用されているため、放課後児童クラブに恒常に貸し出すことは困難。</p>
<p>11 公民館として、5、6年生の受け入れを校長先生と検討している。学童とは違う組織になると思うが具体的には進んでいない。農業センターは色々使用しているというが、どれくらい使用しているか確認してから、また、青少年ホームや公民館もあるし、使用率を確認して議員として調べてから回答してもらいたい。</p>	

	12 問題は使用頻度である。福祉センターなどは、いっぱい会議室がある。管轄外は知らないでなく、トータルで関係者の協力を得て、安全・安心・衛生面などは配慮して、超優先課題なので取り組んで頂きたい。	
	13 格知学舎に行ってきた。苔がはってある所にクローバーがあつた。また、もみじなども管理されている状況でなかった。四季を通して観光資源となっているので、天童市で買い上げて管理していく方が良いと思う。	格知学舎の件で、以前管理していた人はしっかり管理していただいている。その人が亡くなり、現在は管理できていない。所管の生涯学習課でも困っている。また、財団法人が解散した。
	14 中部公民館で防災マニュアルを作っている。避難所としている学校があるが、学校ではマニュアルがないのではないか。学校に避難した時に、誰がリーダーになるのか分からぬ。行政としてもっと手を入れてもらいたい。市では防災計画作っているが備蓄関係がはなはだひ弱である。学校にも公民館にもなく、公民館にはヘルメットすらない。	学校は避難所に指定しているが、それ以外はない。 各地区、学校にどういうふうに避難するかは今後の課題である。
	15 公民館活動と市行政の結びつきが薄くなったように感じている。	だいぶ前になるが「生涯学習の理念に基く行政」と言っていた時代もあった。
7 所 感	参加者は14人で、各会場の参加者は男性がほとんどの中で、女性の方も多く参加してもらい発言をしていただき大変良かった。しかし、活発な意見のためか勝手に話す人も多かった。	